

文学部の学位授与の方針 (Diploma Policy ; DP)

文学部（英米文学科、日本文学科、国際文化学科、現代社会学科）は、次の要件をすべて満たし、かつ本方針を踏まえて作成された本学部の教育課程において所定の単位を取得した者に対して「学士（文学士）」の学位を授与する。

<大学共通>

【教養の修得】

（DP1）人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関して、それぞれの分野の基本的な概念と基礎となる思考方法を理解し、人間社会の諸問題を多角的に把握するための論理的かつ総合的な思考力を身に付けている。

【課題の発見と解決】

（DP2）社会の諸問題を理解するために必要な情報（日本語または英語で書かれた文献、統計等を含む）を調査収集し、本質的な課題を発見・解決するために、調査収集した情報を的確に分析する能力（語学力に裏打ちされた読解力を含む。）を身に付けている。

【他者との協働】

（DP3）多様な文化、環境、状況のもとで、多様な価値観を理解し他者を思いやり、他者の意思や感情を的確に理解して意思の疎通を行うコミュニケーション力（語学力を含む。）と協調性を身に付けている。

【自発性、積極性】

（DP4）特別な教育プログラムや学外活動（留学、インターンシップ、ボランティア等を含む）に積極的に挑戦した経験を有し、生涯学び続けようとする強い自発的意志を有している。

【表現力、発信力】

（DP5）自己の世界観、人生観を確立し、それに基づく自己の意見を、外に向けて発信できる豊かな表現力を身に付けている。

<英米文学科>

【文化現象の総合的理解】

（DP6）英米文学科固有の英語科目、および成蹊教養カリキュラムの英語科目の学修を通じて、異文化コミュニケーションの基礎となる英語力を身に付けている。

【問題発見能力および多面的な分析能力】

（DP7）英米の文学作品を通じて欧米の文化や歴史背景を学修し、人間に対する深い興味と観察力を育み、国際感覚を持って人間を見つめる視点を養った上で、他の国の人々に対しても自分の考えを正確に表現できる国際人としての適用能力を身に付けている。

【他者を理解する能力および自己を他者に正確に伝達する能力】

（DP8）各年次に配当された必修の演習および卒業論文の作成を通じて、批判的・論理的思考力、課題探究・問題解決力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを身に付けている。

<日本文学科>

【文化現象の総合的理解】

（DP6）日本語および日本文学を学ぶことを通して、日本人および日本文化についての幅広く体系的な教養および深い理解を獲得している。

【問題発見能力および多面的な分析能力】

（DP7）多様な国際社会の中で、自らの文化的特性に立脚しつつ自立的に行動できる基礎的な判断力が備わっている。特に、各年次に配当された必修の演習を通じて、批判的・論理的思考力、課題探究・問題解決能力などを身に付けている。

【他者を理解する能力および自己を他者に正確に伝達する能力】

（DP8）日本語および日本文学を学ぶことを通して、高度で柔軟な日本語運用能力を身に付けている。特に、各年次に配当された必修の演習および卒業論文の作成を通じて、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを身に付けている。

<国際文化学科>

【文化現象の総合的理解】

（DP6）「歴史・地域文化研究」、「文化人類学」および「国際関係研究」を内容とする3つの科目群と、このなかから基軸とする専門科目を学ぶことを通じて、幅広い知見に基づく情報収集・分析能力と国際社会で通用する広義のコミュニケーション能力を身に付けている。

【問題発見能力および多面的な分析能力】

（DP7）各年次に配当された必修の演習を通じて、批判的・論理的思考力、課題発見・探究力・問題解決力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを身に付けている。

【他者を理解する能力および自己を他者に正確に伝達する能力】

（DP8）異文化理解の実践および卒業論文の作成を通じて、世界の多様性と自己の立ち位置を知り、グローバル化の進展に対応できる柔軟性、適応力、実行力を身に付けている。

<現代社会学科>

【文化現象の総合的理解】

（DP6）社会学およびメディア研究の理論および実証的研究法を通じて、社会を理解するための基本的枠組みを修得している。

【問題発見能力および多面的な分析能力】

（DP7）（DP6）の学修を通じて、現代社会の抱える諸問題を、その背景にまで遡って多角的に検討できる思考力ならびに状況に的確に対応できる判断力および行動力を兼ね備えている。特に、各年次に配当された必修の演習を通じて、批判的・論理的思考力、課題探究・問題解決能力などを身に付けている。

【他者を理解する能力および自己を他者に正確に伝達する能力】

（DP8）各年次に配当された必修の演習および卒業論文の作成を通じて、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを身に付けている。